

日進量の算出(泥濃式推進 積算基準)

<No.1～No.2>

施工条件

呼び径 2000 mm  
 推進延長 214.55 m  
 曲線半径 R1 200 m  
 土質 砂質土・粘性土

標準日進量 5.6 m/日 (積算基準下水道A-6-53)

曲線推進の補正率

曲線半径(m) 100以上300未満(積算基準下水道A-6-54)

曲線部 0.90

曲線後直線 0.85

平均日進量の算定

※計算方法は日推協積算要領(泥濃式推進工法編)P258を参照

区間	距離L	日進量n	L/n	平均日進量
直線	164.12	5.6 = 5.60	29.31	
曲線1	22.69	5.6 × 0.90 = 5.04	4.50	
曲線後直線1	27.74	5.6 × 0.85 = 4.76	5.83	
計	214.55		39.64	5.4

上表より、平均日進量は 5.4 m/日 となる。

<No.2～No.3>

施工条件

呼び径 2000 mm  
 推進延長 17.93 m  
 土質 砂質土・粘性土

曲線推進の補正率:なし

標準日進量 5.6 m/日 (積算基準下水道A-6-53)

機械器具損料及び電力算定表（その1）

（積算基準下水道 A-6-57）

泥濃式推進工  呼び径= 2,000 (mm) 日進量 (No.1～No.2)= 5.4 (m/日) 日進量 (No.2～No.3)= 5.6 (m/日) 裏込め日進量= 29.0 (m/日)	必要台数	運転日数	供用日数	運転1日時間当り	損料額単価			機械器具損料					電力料		時間電力消費率	燃料費(軽油)	
					時間当り	運転日当り	供用日当り	時間当り	運転日当り	供用日当り	1 修現現場当り費	小計	時間電力消費当り量	総電力量		時間燃料消費当り量	総燃料量
					f	g	h	i	j	k	l	m	n	p		r	s
算出方法	a	b	c	d				a*b*d*f	a*b*g	a*c*h	a*修理費	i+j+k+l		a*b*d*n			
機械名・規格	台	日	日	時間	円	円	円	円	円	円	円	円	kWh	kWh		リットル	リットル
掘進機泥濃式掘進機呼び径2000mm 60.0 kW	1	49	80	4.1	-	-	226,000	-	-	18,080,000	2,760,000	20,840,000	32.0	6,428.8	0.533	-	-
姿勢検出装置TMG-32F	1	49	80	-	-	-	21,000	-	-	1,680,000	-	1,680,000	-	-	-	-	-
走行式門型クレーン(懸垂型)ホイスト(揚程24m)型式10t 13.00 kW	1	43	80	2.5	-	3,670	2,780	-	157,810	222,400	-	380,210	4.0	430.0	0.305	-	-
走行式門型クレーン(懸垂型)クレーン本体型式10t×10m 4.40 kW	1	43	80	2.3	-	-	7,950	-	-	636,000	-	636,000	1.3	128.6	0.305	-	-
トラッククレーン油圧伸縮ジブ型16t吊	1	6	9	2.3	1,390	-	15,600	19,182	-	140,400	-	159,582	-	-	-	5.5	75.9
多段式ジャッキ2000KN×6 30.0 kW	1	49	80	4.1	-	-	202,000	-	-	16,160,000	-	16,160,000	16.0	3,214.4	0.533	-	-
グラウトポンプ横型二連複動ピストン式200L/min (滑材) 11.0 kW	1	49	80	4.1	-	2,160	1,630	-	105,840	130,400	-	236,240	6.7	1,346.0	0.613	-	-
グラウトミキサ並列2槽式400L×2 (滑材) 11.0 kW	1	49	80	4.3	-	1,300	1,070	-	63,700	85,600	-	149,300	6.7	1,411.7	0.613	-	-
グラウトポンプ横型二連複動ピストン式200L/min (裏込) 11.0 kW	1	8	11	3.5	-	2,160	1,630	-	17,280	17,930	-	35,210	6.7	187.6	0.613	-	-
グラウトミキサ並列2槽式400L×2 (裏込) 11.0 kW	1	8	11	4.5	-	1,300	1,070	-	10,400	11,770	-	22,170	6.7	241.2	0.613	-	-
合計												40,298,712		13,388			76

【有効数字について】

損料額単価 f～h

機械器具損料 i～l

機械器具損料計 m

時間当たり電力消費量 n

有効数字3桁4桁目四捨五入

小数点以下切捨

合計額は、まるめずに、「積算システム入力値」として採用

小数点第2位四捨五入

総電力量 p

各機器の電力量は小数点第2位四捨五入。総電力量は、小数点第1位四捨五入。

総電力量の合計は、まるめずに、「積算システム入力値」として採用

総燃料量 s

各機器の燃料量は小数点第2位四捨五入。総燃料量は、小数点第1位四捨五入。

総燃料量の合計は、まるめずに、「積算システム入力値」として採用

<No.1～No.2>

運転日数=(掘進機据付日数+推進延長/日進量+掘進機撤去日数)=

(2+214.55/5.4+1)=

43 日

No.1～No.2

供用日数=(掘進機据付日数+推進延長/日進量+掘進機撤去日数)×1.4=

(2+214.55/5.4+1)×1.4=

60 日

門型クレーン使用

<段取替え日数>

日推協積算要領(泥濃式推進工法編)P152 1650～2200mm

実日数= 8 日

供用日数=8×1.4=

11 日

<No.2～No.3>

運転日数=(掘進機据付日数+推進延長/日進量+掘進機撤去日数)=

(2+17.93/5.6+1)=

6 日

No.2～No.3

供用日数=(掘進機据付日数+推進延長/日進量+掘進機撤去日数)×1.4=

(2+17.93/5.6+1)×1.4=

9 日

クレーン使用

運転日数 計 =

49 日

供用日数 計 =

80 日

裏込日数=推進延長÷裏込日進量=

(214.55+17.93)

÷

29.0

= 8 日

供用日数=(推進延長÷裏込日進量)×1.4

(214.55+17.93)

÷

29.0

×

1.4

= 11 日

機械器具損料及び電力料算定表（その2）

（積算基準下水道 A-6-58）

泥濃式推進工  呼び径= 2,000（mm） 日進量（No.1～No.2）= 5.4（m/日） 日進量（No.2～No.3）= 5.6（m/日）	必要 台 数	運 転 日 数	供 用 日 数	運 1 転日 時当 間り	損料額単価			機械器具損料					電力料	
					時間 当り	運 転 日 当り	供 用 日 当り	時間 当り	運 転 日 当り	供 用 日 当り	1 修 現 場 理 当 り 費	小  計	時電 力 消 当 費 り 量	総 電 力 量
					f	g	h	i	j	k	l	m	n	p
記号	a	b	c	d				a*b*d*f	a*b*g	a*c*h	a*修理費	i+j+k+l		a*b*d*n
算出方法		別計算	別計算											
機械名・規格	台(組)	日	日	時間	円	円	円	円	円	円	円	円	kWh	kWh
コンプレッサ吐出量1.4～1.6㎡ 11.0 kW	1	49	80	4.2	-	538	640	-	26,362	51,200	-	77,562	6.5	1,337.7
吸泥排土装置能力30.0㎡/分 55.0 kW	1	49	80	4.2	-	25,600	14,300	-	1,254,400	1,144,000	-	2,398,400	37.5	7,717.5
吸泥排土装置能力39.0㎡/分 75.0 kW	1	49	80	4.2	-	32,400	18,100	-	1,587,600	1,448,000	-	3,035,600	51.1	10,516.4
グラウトポンプ(高濃度泥水)吐出量0～90ℓ/分（3台/組） 17.2 kW	(1)	49	80	4.2	-	-	19,600	-	-	1,568,000	-	1,568,000	10.5	2,160.9
グラウトミキサ(高濃度泥水)容量500ℓ×6（6台/組） 13.2 kW	(1)	49	80	7.0	-	-	5,280	-	-	422,400	-	422,400	8.1	2,778.3
工事用モーターポンプ[普通型(潜水ポンプ)]全揚程30m 3.7 kW	2	49	80	1.0	-	288	166	-	28,224	26,560	-	54,784	2.2	215.6
流量管理装置(高濃度泥水)	2	49	80	-	-	1,070	1,030	-	104,860	164,800	-	269,660	-	-
制御装置(滑材、高濃度泥水)	2	49	80	-	-	-	7,580	-	-	1,212,800	-	1,212,800	-	-
排土コンテナタンク容量0.8㎡×1槽	2	49	80	-	-	-	1,250	-	-	200,000	-	200,000	-	-
排土貯泥槽容量20㎡×1槽	2	49	80	-	-	-	1,530	-	-	244,800	-	244,800	-	-
水槽(一般工事用)(給水タンク)3㎡	2	49	80	-	-	-	216	-	-	34,560	-	34,560	-	-
合計												9,518,566		24,726

時電 力 消 当 費 り 率
0.595
0.681
0.681
0.613
0.613
0.584

下水A-6-60  
機損2-3より

【有効数字について】			
損料額単価 f～h	有効数字3桁4桁目四捨五入	総電力量 p	各機器の電力量は小数点第2位四捨五入。総電力量は、小数点第1位四捨五入。
機械器具損料 i～l	小数点以下切捨		総電力量の合計は、まるめずに、「積算システム入力値」として採用
機械器具損料 計 m	合計額は、まるめずに、「積算システム入力値」として採用		
時間当たり電力消費量 n	小数点第2位四捨五入		

<No.1～No.2>			
運転日数＝（掘進機据付日数+推進延長/日進量+掘進機撤去日数）＝	(2+214.55/5.4+1)＝	43 日	
供用日数＝（掘進機据付日数+推進延長/日進量+掘進機撤去日数）×1.4＝	(2+214.55/5.4+1)×1.4＝	60 日	
<段取替え日数>			
日推協積算要領(泥濃式推進工法編)P152	1650～2200mm	実日数＝ 8 日	
		供用日数＝8×1.4＝	11 日
<No.2～No.3>			
運転日数＝（掘進機据付日数+推進延長/日進量+掘進機撤去日数）＝	(2+17.93/5.6+1)＝	6 日	
供用日数＝（掘進機据付日数+推進延長/日進量+掘進機撤去日数）×1.4＝	(2+17.93/5.6+1)×1.4＝	9 日	
		運転日数 計 ＝	49 日
		供用日数 計 ＝	80 日

機械器具損料算定表（その3）(配管材)

			(積算基準下水道 A-6-61)							
泥濃式推進工	配	運	供	損料額単価			機械器具損料			
	管	転	用	運 転 日 当 り	供 用 日 当 り	1 現 場 当 り	運 転 日 当 り	供 用 日 当 り	1 現 場 当 り	小  計
	距	日	日							
	離	数	数							
呼び径= 2,000 (mm)										
日進量 (No.1～No.2)= 5.4 (m/日)										
日進量 (No.2～No.3)= 5.6 (m/日)										
記号 算出方法 機械名・規格	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j
		別計算	別計算				a*b*d	a*c*e	a*f	g+h+i
	m	日	日	円	円	円	円	円	円	円
排土管φ125mm×2.43m(外径131) 100m当たり	4.59	－	80	－	953	28,600	－	349,941	131,274	481,215
サクシヨﾝホース1MPa 内径127mm×10m 10m当たり	7.64	－	80	－	126	9,480	－	77,011	72,427	149,438
高濃度泥水ホース4MPa φ25mm×5m 100m当たり	5.35	－	80	－	967	72,400	－	413,876	387,340	801,216
エアホースφ25mm×10m 100m当たり	1.53	49	－	1,810	－	－	135,695	－	－	135,695
合計										1,567,564

【有効数字について】  
損料額単価 d～f 有効数字3桁4桁目四捨五入  
機械器具損料 g～i 小数点以下切捨  
機械器具損料 計 j 合計額は、まるめずに、「積算システム入力値」として採用

<No.1～No.2>			運転日数＝(掘進機据付日数+推進延長/日進量+掘進機撤去日数)＝	(2+214.55/5.4+1)＝	43 日
			供用日数＝(掘進機据付日数+推進延長/日進量+掘進機撤去日数)×1.4＝	(2+214.55/5.4+1)×1.4＝	60 日
<段取替え日数>			日推協積算要領(泥濃式推進工法編)P152 1650～2200mm	実日数＝ 8 日	
				供用日数＝8×1.4＝	11 日
<No.2～No.3>			運転日数＝(掘進機据付日数+推進延長/日進量+掘進機撤去日数)＝	(2+17.93/5.6+1)＝	6 日
			供用日数＝(掘進機据付日数+推進延長/日進量+掘進機撤去日数)×1.4＝	(2+17.93/5.6+1)×1.4＝	9 日
				運転日数 計 ＝	49 日
				供用日数 計 ＝	80 日
排土管、高濃度泥水ホース、エアホースは損料額単価が100m当りのため距離を1/100にて計上 サクシヨﾝホースは10m当りのため距離を1/10にて計上					

## 採用単価一覧

工事名 坂井輪雨水1号幹線導水管工事  
適用工法 泥濃式推進工

品 名	規格・仕様	単位	新潟市積算基準 建設機械 損料表 <small>令和2年度10月30日以降</small>	見積り	建設物価 推進工事用機械 器具等損料 基礎価格表 2020年度版	積算資料 推進工事用機械 器具等損料 基礎価格表 2020年度版	採用単価	損料率	損料額単価 採用単価×損料率 <small>有効数字3桁4桁目四捨五入</small>	損料分類 損料率出典図書
＜機械器具損料算定表 その1＞										
掘進機 泥濃式掘進機 (標準機・機内操作方式)	呼び径2000mm 出力60kW	基			P87 ¥71,100,000	P63 ¥66,900,000	¥69,000,000	3281×10 <sup>-6</sup>	¥226,000	供用日当り損料 日推協損参 P.198~199
		基			P87 ¥71,100,000	P63 ¥66,900,000	¥69,000,000	4%	¥2,760,000	1現場当り修理費 日推協損参 P.198~199
姿勢検出装置 ジャイロコンパス	TMG-32F	式			P22 ¥11,400,000	P16 ¥11,400,000	¥11,400,000	1841×10 <sup>-6</sup>	¥21,000	供用日当り損料 日本建設機械施工協会 建機損料 17-5 <sup>6</sup> [分類コード1799-017]
走行式門型クレーン (懸垂型) ホスト(揚程24m)	型式10t	基			P7 ¥4,860,000	P5 ¥4,070,000	¥4,465,000	821×10 <sup>-6</sup>	¥3,670	運転日当り損料 日本建設機械施工協会 建機損料 04-17 <sup>20</sup> [分類コード0408-100]
		基			P7 ¥4,860,000	P5 ¥4,070,000	¥4,465,000	623×10 <sup>-6</sup>	¥2,780	供用日当り損料 日本建設機械施工協会 建機損料 04-17 <sup>20</sup> [分類コード0408-100]
走行式門型クレーン (懸垂型) クレーン本体	型式10t×10m	基			P7 ¥10,100,000	P5 ¥6,460,000	¥8,280,000	960×10 <sup>-6</sup>	¥7,950	供用日当り損料 日本建設機械施工協会 建機損料 04-17 <sup>20</sup> [分類コード0408-100]
トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型	16t吊	時間	P5-31 ¥1,390					—	¥1,390	建設機械損料表 運転時間当り損料(A)
		日	P5-31 ¥15,600					—	¥15,600	建設機械損料表 供用日当り損料(b1)
多段式ジャッキ	2000KN×6 30kW	式			P19 ¥67,900,000	P13 ¥67,900,000	¥67,900,000	2969×10 <sup>-6</sup>	¥202,000	供用日当り損料 日推協損参 P.204~205
クラウトポンプ 横型二連複動 ピストン式	200L/min 11KW (滑材・裏込)	日	P5-65 ¥2,160					—	¥2,160	建設機械損料表 運転日当り損料(A)
		日	P5-65 ¥1,630					—	¥1,630	建設機械損料表 供用日当り損料(b1)

## 採用単価一覧

工事名 坂井輪雨水1号幹線導水管工事  
適用工法 泥濃式推進工

品 名	規格・仕様	単位	新潟市積算基準 建設機械 損料表	見積り	建設物価 推進工事用機械 器具等損料 基礎価格表 2020年度版	積算資料 推進工事用機械 器具等損料 基礎価格表 2020年度版	採用単価	損料率	損料額単価 採用単価×損料率	損料分類 損料率出典図書
			令和2年度10月30日以降						有効数字3桁4桁目四捨五入	
グラウトミキサ 並列2槽式	400L×2 11kW (滑材・裏込)	日	P5-66 ¥1,300					—	¥1,300	建設機械損料表 運転日当り損料(A)
		日	P5-66 ¥1,070					—	¥1,070	建設機械損料表 供用日当り損料(b1)
＜機械器具損料算定表 その2＞										
コンプレッサ	吐出量1.4～1.6㎥ 出力11kW	台			P88 ¥789,000	P64 ¥743,000	¥766,000	702×10 <sup>-6</sup>	¥538	運転日当り損料 日本建設機械施工協会 建機損料 12-1 <sup>2</sup> [分類コード1201]
		台			P88 ¥789,000	P64 ¥743,000	¥766,000	835×10 <sup>-6</sup>	¥640	供用日当り損料 日本建設機械施工協会 建機損料 12-1 <sup>2</sup> [分類コード1201]
吸泥排土装置	能力30.0㎥/分 出力55kW	台			P88 ¥15,500,000	P64 ¥14,600,000	¥15,050,000	1704×10 <sup>-6</sup>	¥25,600	運転日当り損料 日本建設機械施工協会 建機損料 13-9 <sup>10</sup> [分類コード1331-17]
		台			P88 ¥15,500,000	P64 ¥14,600,000	¥15,050,000	952×10 <sup>-6</sup>	¥14,300	供用日当り損料 日本建設機械施工協会 建機損料 13-9 <sup>10</sup> [分類コード1331-17]
吸泥排土装置	能力39.0㎥/分 出力75kW	台			P88 ¥19,600,000	P64 ¥18,400,000	¥19,000,000	1704×10 <sup>-6</sup>	¥32,400	運転日当り損料 日本建設機械施工協会 建機損料 13-9 <sup>10</sup> [分類コード1331-17]
		台			P88 ¥19,600,000	P64 ¥18,400,000	¥19,000,000	952×10 <sup>-6</sup>	¥18,100	供用日当り損料 日本建設機械施工協会 建機損料 13-9 <sup>10</sup> [分類コード1331-17]
グラウトポンプ (高濃度泥水)	出力7.5kW	台			—	P64 ¥2,690,000 ①	—	—	—	
	出力2.2kW	台			—	P64 ¥1,280,000 ②	—	—	—	
	呼び径2000～2200 吐出量0～90ℓ/分 出力(7.5kW×2+2.2kW)	組			P88 ¥7,090,000	¥6,660,000 ①×2+②	¥6,875,000	2848×10 <sup>-6</sup>	¥19,600	供用日当り損料 日本建設機械施工協会 建機損料6- 17 <sup>18</sup> [分類コード0651-11]

## 採用単価一覧

工事名 坂井輪雨水1号幹線導水管工事  
適用工法 泥濃式推進工

品 名	規格・仕様	単位	新潟市積算基準 建設機械 損料表  令和2年度10月30日以降	見積り	建設物価 推進工事用機械 器具等損料 基礎価格表 2020年度版	積算資料 推進工事用機械 器具等損料 基礎価格表 2020年度版	採用単価	損料率	損料額単価 採用単価 × 損料率  有効数字3桁4桁目四捨五入	損料分類 損料率出典図書
グラウトミキサ (高濃度泥水)	出力2.2kW	台			-	P64 ¥492,000 ①	-	-	-	
	呼び径2000~2200 容量500ℓ × 6 出力2.2kW × 6	組			P88 ¥3,140,000	¥2,952,000 ① × 6	¥3,046,000	1733 × 10 <sup>-6</sup>	¥5,280	供用日当り損料 日本建設機械施工協会 建機損料6-19~20[分類コード0651-22]
										建設機械損料表
工事用モーターポンプ [普通型(潜水ポンプ)] (給水ポンプ)	口径50mm 全揚程30m 出力3.7kW	日	P6-5 ¥288						¥288	運転日当り損料(A)
		日	P6-5 ¥166						¥166	建設機械損料表 供用日当り損料(b1)
流量管理装置 (高濃度泥水)		台			P88 ¥952,000	P64 ¥896,000	¥924,000	1153 × 10 <sup>-6</sup>	¥1,070	運転日当り損料 日本建設機械施工協会 建機損料17-1~2[分類コード1706]
		台			P88 ¥952,000	P64 ¥896,000	¥924,000	1112 × 10 <sup>-6</sup>	¥1,030	供用日当り損料 日本建設機械施工協会 建機損料17-1~2[分類コード1706]
制御装置 (滑材、高濃度泥水)		台			P88 ¥3,310,000	P64 ¥3,120,000	¥3,215,000	2359 × 10 <sup>-6</sup>	¥7,580	供用日当り損料 日本建設機械施工協会 建機損料18-23~24[分類コード1860-60]
排土コンテナタンク	容量0.8m <sup>3</sup> × 1槽	台			P88 ¥935,000	P64 ¥880,000	¥907,500	1375 × 10 <sup>-6</sup>	¥1,250	供用日当り損料 日本建設機械施工協会 建機損料20-17~18[分類コード2065]
排土貯泥槽	容量20m <sup>3</sup> × 1槽	台			P88 ¥1,150,000	P64 ¥1,080,000	¥1,115,000	1375 × 10 <sup>-6</sup>	¥1,530	供用日当り損料 日本建設機械施工協会 建機損料20-17~18[分類コード2065]
水槽(一般工事用) (給水タンク)	3m <sup>3</sup>	日	P6-29 ¥216						¥216	建設機械損料表 供用日当り損料(b1)

## 採用単価一覧

工事名 坂井輪雨水1号幹線導水管工事  
適用工法 泥濃式推進工

品 名	規格・仕様	単位	新潟市積算基準 建設機械 損料表  令和2年度10月30日以降	見積り	建設物価 推進工事用機械 器具等損料 基礎価格表 2020年度版	積算資料 推進工事用機械 器具等損料 基礎価格表 2020年度版	採用単価	損料率	損料額単価 採用単価 × 損料率  有効数字3桁4桁目四捨五入	損料分類 損料率出典図書
<機械器具損料算定表 その3>										
排土管	φ125mm×2.43m (外径131) 100m当たり	100m		見積 ¥572,000 ●			¥572,000	5%	¥28,600 ①	100m当たり 供用月当り損料 建設機械損料表P.12-1(ヘッダーハイフ)
		供用日当り換算					供用月当り損料 ¥28,600 ①	1/30	¥953	100m当たり 供用日当り損料 建設機械損料表P.12-1(ヘッダーハイフ)
		100m		見積 ¥572,000 ●			¥572,000	5%	¥28,600	100m当たり 1現場当り損料 建設機械損料表P.12-1(ヘッダーハイフ)
サクシヨンホース	1MPa 内径127mm×10m 10m当たり	10m		見積 ¥47,400 ●			¥47,400	8%	¥3,790 ②	10m当たり 供用月当り損料 建設機械損料表P.12-1(サクシヨンホース)
		供用日当り換算					供用月当り損料 ¥3,790 ②	1/30	¥126	10m当たり 供用日当り損料 建設機械損料表P.12-1(サクシヨンホース)
		10m		見積 ¥47,400 ●			¥47,400	20%	¥9,480	10m当たり 1現場当り損料 建設機械損料表P.12-1(サクシヨンホース)
高濃度泥水ホース	4MPa φ25mm×5m 100m当たり	100m		見積 ¥362,000 ●			¥362,000	8%	¥29,000 ③	100m当たり 供用月当り損料 建設機械損料表P.12-1(サクシヨンホース)
		供用日当り換算					供用月当り損料 ¥29,000 ③	1/30	¥967	100m当たり 供用日当り損料 建設機械損料表P.12-1(サクシヨンホース)
		100m		見積 ¥362,000 ●			¥362,000	20%	¥72,400	100m当たり 1現場当り損料 建設機械損料表P.12-1(サクシヨンホース)
エアホース	φ25mm×10m 100m当たり	100m		見積 ¥259,000 ●			¥259,000	0.7%	¥1,810	100m当たり 運転日当り損料 日推協損参 P.214



## 採用単価一覧

工事名 坂井輪雨水1号幹線導水管工事  
適用工法 泥濃式推進工

品 名	規格・仕様	単位	新潟市積算基準 建設機械 損料表 <small>令和2年度10月30日以降</small>	見積り	建設物価 推進工事用機械 器具等損料 基礎価格表 2020年度版	積算資料 推進工事用機械 器具等損料 基礎価格表 2020年度版	採用単価	損料率	損料額単価 採用単価 × 損料率 <small>有効数字3桁4桁目四捨五入</small>	損料分類 損料率出典図書
＜換気設備工＞										
ホルテックスプロ VB-110-E3	最大風量 16.0/18.5(m3/分) 最大静圧 32.0/32.5(kPa) 最大出力 11.0/15.0(kW)	台			P21 ¥437,000	P15 ¥403,000	¥420,000	679 × 10 <sup>-6</sup>	¥285	運転日当り損料 日本建設機械施工協会 建機損料 12-5 <sup>6</sup> [分類コード1204-110]
		台			P21 ¥437,000	P15 ¥403,000	¥420,000	634 × 10 <sup>-6</sup>	¥266	供用日当り損料 日本建設機械施工協会 建機損料 12-5 <sup>6</sup> [分類コード1204-110]
鋼管損料 送気管	つる巻鋼管 100m当たり 口径150mm厚さ1.6mm	日	P13-1 ¥892					—	¥892	建設機械損料表 供用日当り損料(b1)